

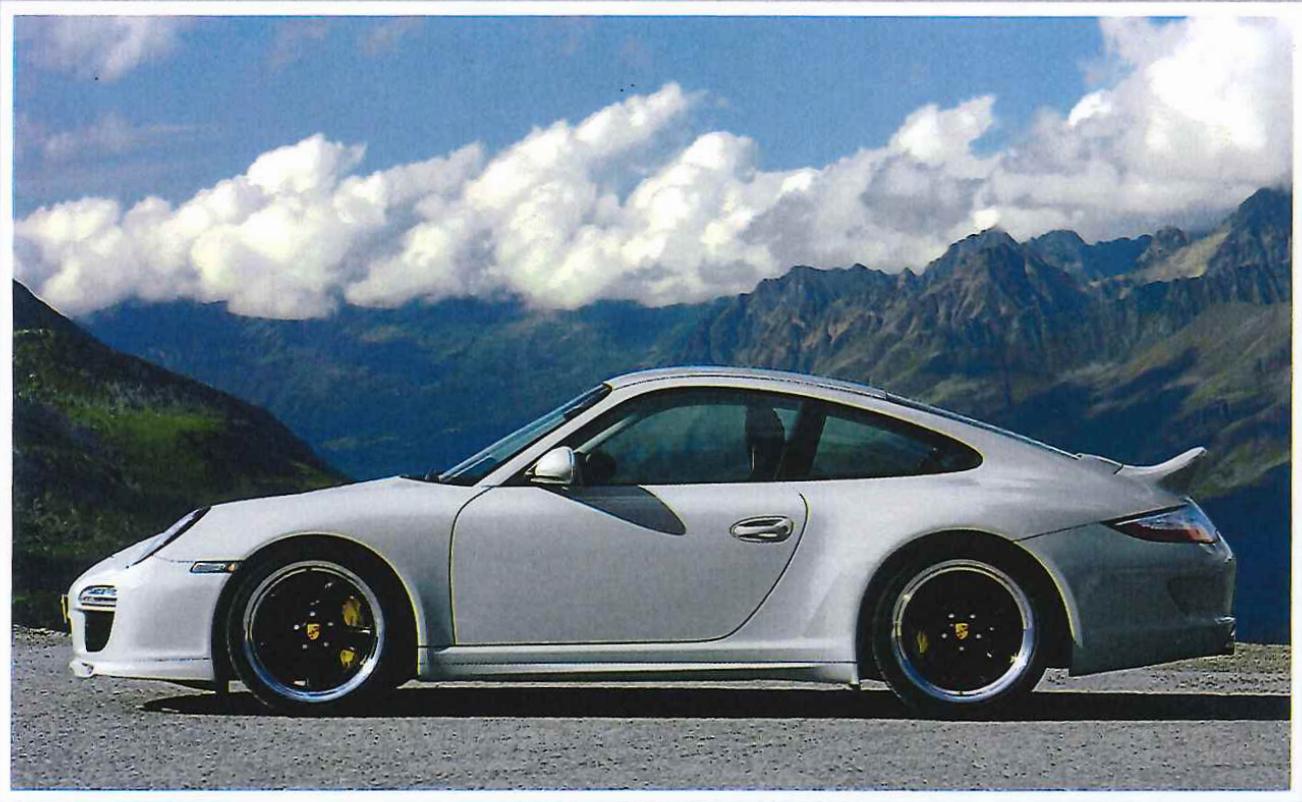
あの伝説のポルシェ・マガジンが復活！

# Rennsport

ENTHUSIASTIC MAGAZINE FOR PORSCHE FANATICS

「レン...」

NO. 09 DECEMBER 2009



Top issue: Porsche 911 Sport Classic Preview

復活したダックテールの911は世界限定250台！

Tetsu Ikuzawa Memorial Weekend

ホルシのホルシによる生沢節のための週末

36th Rolex Monterey Historic Automobile Races

11年ぶりに復活したラグナ・セカの“ホルシ・イヤー”

The new 911 Turbo Impression

速報：新型911ターボ海外試乗記

Porsche 356 Holiday 2009

ホルシ356ホリディ2009

ホビオズ



## Porsche904 & CarreraGT Touring

# 904のレストア完成を祝い7台のカレラGTとツーリング。

日時●2009年8月8日：関越道三芳PA～軽井沢プリンス・ホテル

あるカレラGTオーナーよりツーリングの情報を頂いた時、さすがに耳を疑った。

何とポルシェ904GTSレストア完成記念を兼ねたツーリングが行なわれ、

356カレラGTとカレラGTが6台集結したのである。

text:Mahoro Hiki(日岐まほろ) photo:Katsumi Aoyama(青山勝己)



ポルシェに初めてカレラGTの名が登場したのは1957年。356の時代だ。今回のツーリングにはその元祖カレラGTも参加した。走りを突き詰めたモディファイが施されている。



6台のカレラGTから放たれる圧倒的なオーラのなかでも、存在感をアピールしていた959。オーナーは他にも288GTOなどグループBゆかりのスーパーカーを所有しているそうだ。

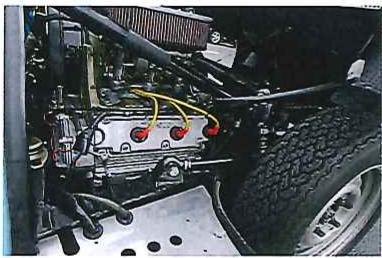
ポルシェ904と言えば、ヒストリック・ポルシェに詳しくなくとも、一度はその名を耳にしたことがあるだろう。そんなレーシング・ポルシェを公道仕様に仕立て日常をともにする。まさに『男の夢』だ。今回それを現実のものしたのが、長年ポルシェ356クラブジャパンの会長を務めるなどポルシェと非常に深い関わりを持ち続けてきた、井関純夫氏である。

井関氏は今からおよそ8年前に904を手に入れた。以来じっくりとレストアを続け「完成したら一緒に走りに行こう」と仲間同士で話していたというが、その話は次第に広まり遂には6台ものカレラGT(356カレラGTも含めると7台)を始め、新旧ポルシェが集結するという前代未聞のツーリングが企画されることになったのだ。

8月8日、早朝5時半に関越道三次パーキングに集合した一行は、一路軽井沢へ向け北上。井関氏の904は、道中予想外のトラブルに見舞われたりもしたが、お昼前には皆無事ゴール地点の軽井沢 浅間プリンス・ホテルに到着。

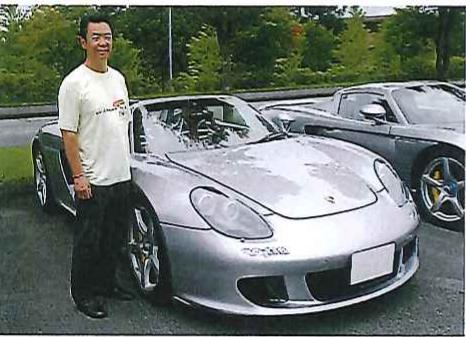
ガルフブルーに染め上げられた904を前に井関氏は「最初は仲間3人で“コイツが仕上がったら走りに行こうじゃないか”なんて話していたのが、これだけ多くの皆さんに集まってもらうまでになりました。本当にありがとうございました。少し問題もありましたが、皆さんと一緒にだったおかげでトラブルさえもいい意味で楽しませてもらいました。また機会があつたら皆で走りましょう」と挨拶。早朝から道中を供にしたオーナー達の間には自然と微笑みと拍手の輪が広がっていた。





### PORSCHE 904 Carrera GTS

生沢徹のスカイライン2000GTvs式場社吉の904GTSの戦いで有名な第2回日本GP。もちろんその勝負を制したのは904であった。その後、904以降の純レーシングカーは先鋭化が進み、904は公道仕様へのコンバージョンが可能な最後のレーシング・ポルシェとなったのである。そういった背景もあり、井関さんは少年時代よりこの日を夢見ていたそうだ。当日は快調に走行を重ねていたが、途中で小トラブルが発生。しかし懇意にしているメカニックがすぐさま駆けつけ、事なきを得た。



“これだけのカレラGTが集まつたのは初めてですよ”と話してくれた宇井孝廣さん。“井関さんとはもう長い付き合いです。904が走る姿を見ることができ嬉しく思いました。”

ご夫婦で今回のツーリングに参加した林邦雄さんと幸子さん。走行距離は既に1万kmに達しているそう。“皆で一緒に走ると、お互いのエンジン音を聞き合えるのがいいですね”。

MKさんは、“今まで2台で一緒に走ったことはありますが、5、6台と連なって走るのはやはり壮观ですね。楽しい中でも皆紳士的に走られていたのが印象的です”。



購入から5年で、実に3万kmを走破したというAさん。“壮观で、痛快でした。こんなに楽しいツーリングですから、これからは月に1度のペースでやりたいですよ!”。

ナビシートで参加されたKさん。“カレラGTがこんなに揃うのは凄いと思います。父にはたまにツーリングに連れて行ってもらいますが、カレラGTのスピード感が好きです”。

イエローのカレラGTは、参加者から今日一番元気な走り!とご指名があったAさんの愛車。Aさんには“知り合い同士集まつて、楽しく走れてよかったです!”と感想を頂いた。